

日 付 : 令和8年8月18日(火)	記 録 者 : 北部地域障がい者相談支援センター
会 議 名 : 令和8年度相談支援・就労支援部会合同部会報告(相談)	
場 所 : 唐津市健康サポートセンターさんて 3階大会議室	
時 間 : 13:30~15:00	参 加 者 数 : 51名(就労・相談合算)
参加関係機関 別紙参加者名簿参照	
内 容	
1. 各部長より第1回幹事会の報告 中山部会より1・2回部会の報告を幹事会に実施した旨ご報告いただく。 2. 障害者基本計画・自立支援プラン策定に向けたヒアリング 趣旨説明: 第3次障害者基本計画・第8期からつ自立支援プラン(令和8年度策定)に向け、ヒアリング(事前アンケート)を実施。 ◎ヒアリングで多かった意見(共通課題):ぎょうせいより口頭による説明 ○人材不足と現場負担: 相談支援専門員や現場スタッフ、送迎業務の人員不足と事務量過多。 ○親亡き後・高齢化の不安: 保護者高齢化や「65歳問題」による支援分断の懸念。 ○情報発信・啓発の強化: プッシュ型支援への転換や、企業・市民への理解促進が必要。 ○インフラ整備: 福祉タクシー拡充など移動支援の不足。 ○災害時の配慮: 特性を考慮した避難所整備の必要性。 ○連携強化: 医療・教育・企業等との横断的ネットワーク構築の要望。 ○就労支援B型の人件費と報酬改定の影響 ○運営の課題: 最低賃金の上昇に対し、事業所の基本報酬が追いついておらず、人件費が総報酬の約60%台となり事業継続に懸念があるとの問題提起があった。処遇改善手当は増えているが、他の加算廃止・縮小もあり、報酬体系が厳しい状況。 ◎参加者からの意見 ○計画への反映方法: ヒアリング意見が計画や事業へどう具体的に反映されるかの事例提示の要望。 ○過去計画の評価。 ○グループ内協議→意見なし 3. グループワーク 【テーマ】「お互いを知ろう! 聞いてみよう」 【目的】 サービス管理責任者と相談支援専門員がお互いに連携を図る。 ※内容は別紙を参照ください。 4. 次回(第4回) 令和8年10月20日(火)	